

新型コロナ流行下の

# 外国人旅行者の海外旅行・訪日旅行に対する意識

DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査の結果から

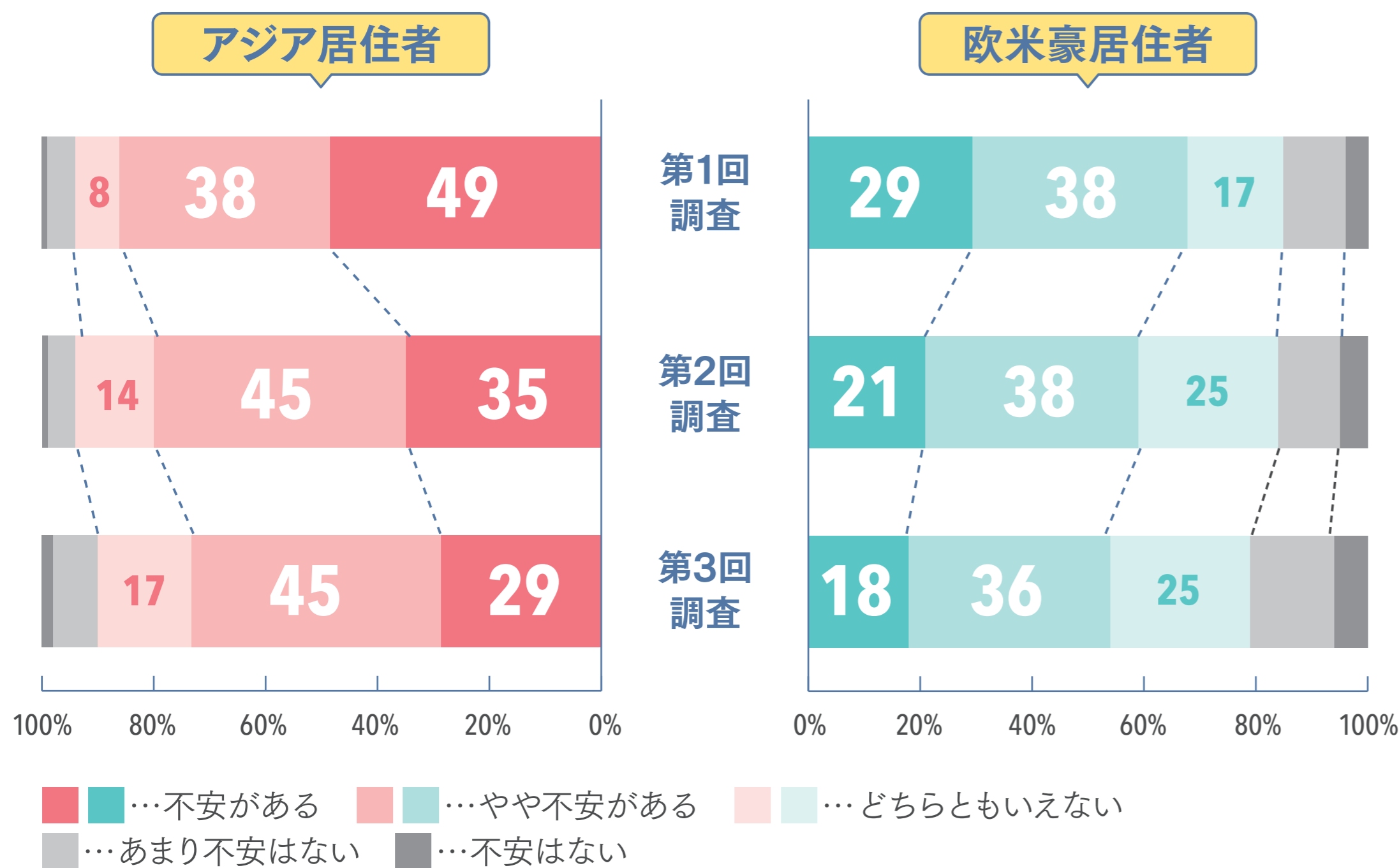
## 調査概要

株式会社日本政策投資銀行 (DBJ) と公益財団法人日本交通公社 (JTBF) では、2015年よりアジア・欧米豪12地域の海外旅行経験者を対象にインターネットによるアンケート調査を実施している。  
本調査では、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大が外国人旅行者の海外旅行意向に与えた影響や、感染収束後のインバウンド市場の潜在需要を調査すべく、2020年6月以降、「新型コロナ影響度特別調査」を3回実施した。

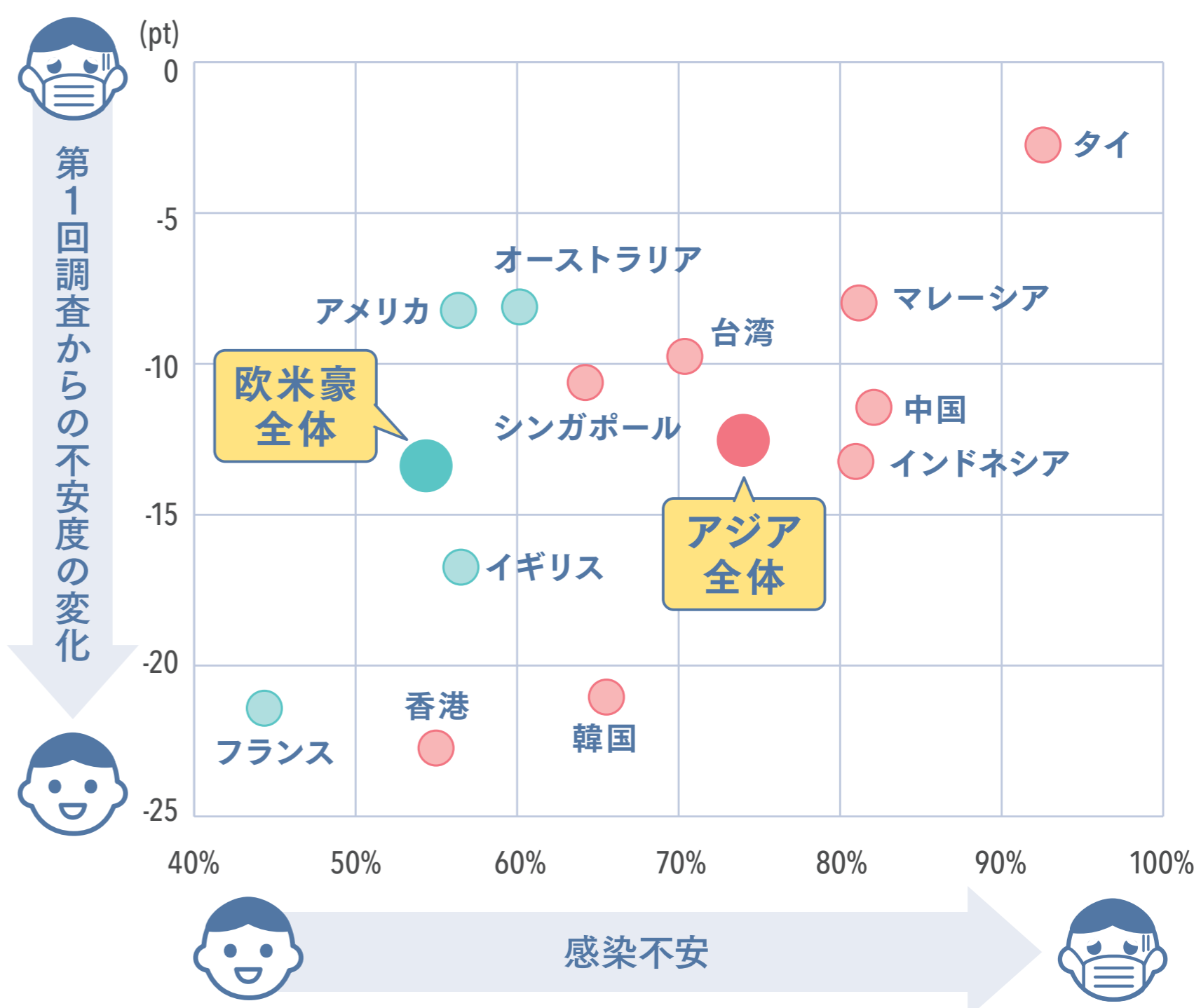
詳しくは  
『DBJ・JTBF アジア・欧米豪  
訪日外国人旅行者の  
意向調査』



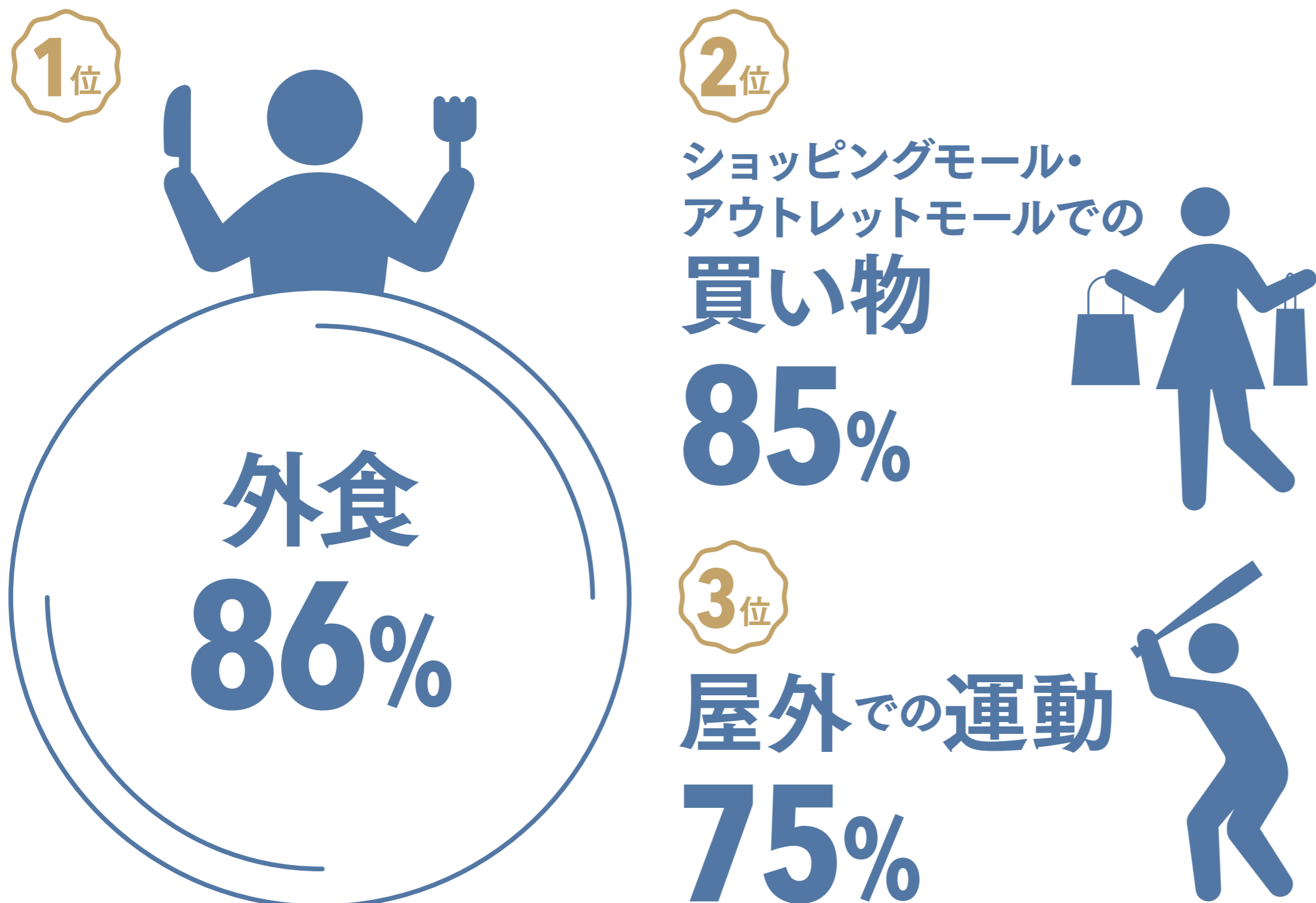
## 新型コロナ感染への不安



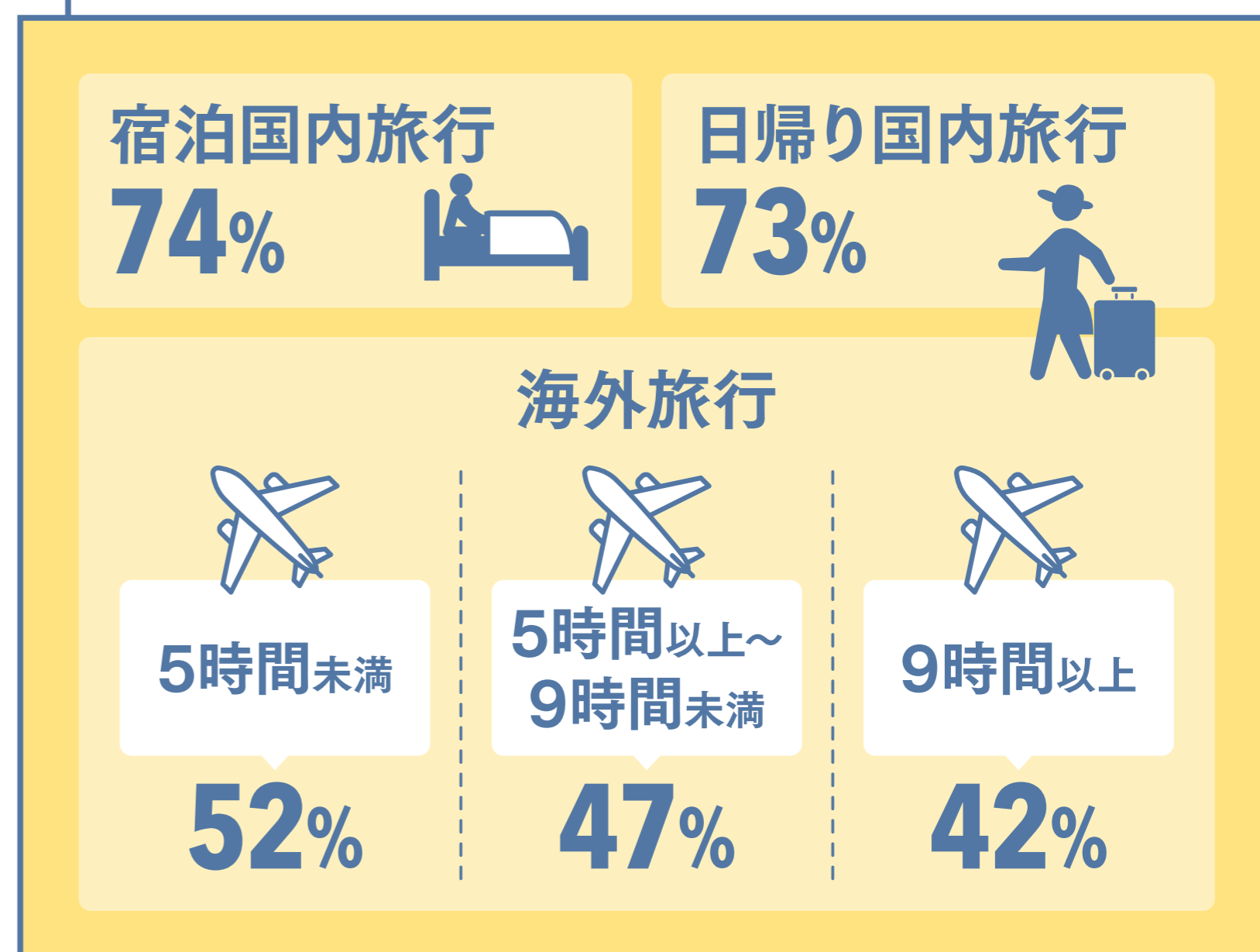
## 新型コロナ感染への不安度の変化



## 今後6か月の間に実施するであろうレジャー全般について



### 旅行については



# 新型コロナ収束後の海外旅行の意向

## 新型コロナ収束後も、海外旅行をしたくない理由

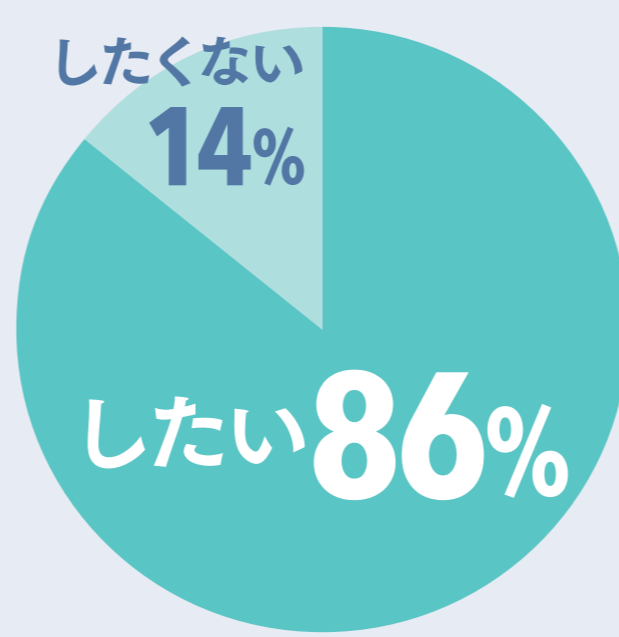
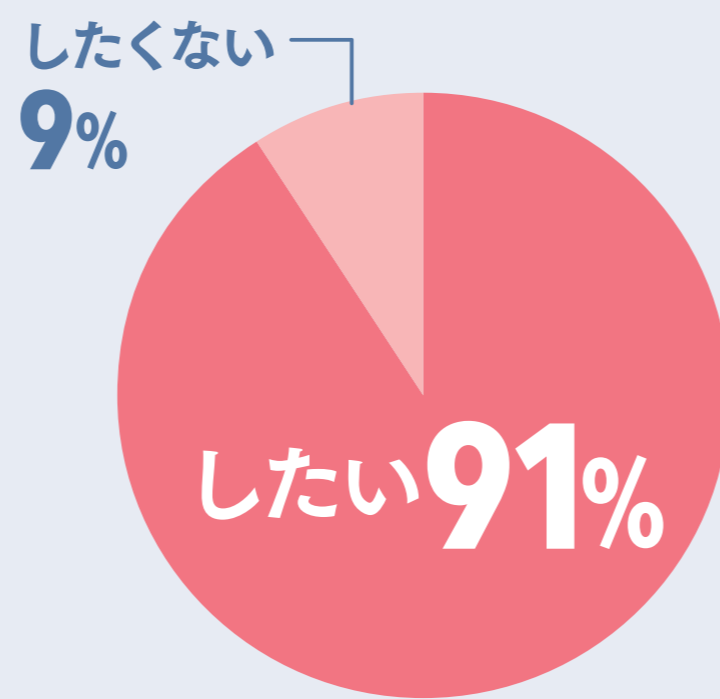
アジア居住者

- 1位 感染予防の自粛をしたいから **29%**
- 2位 キャンセルリスクを背負いたくないから **28%**
- 3位 衛生面の配慮や、清潔・安全に不安があるから **26%**

欧米豪居住者

- 1位 キャンセルリスクを背負いたくないから **20%**
- 2位 衛生面の配慮や、清潔・安全に不安があるから **17%**
- 3位 海外旅行への興味が薄れたから **16%**

## 新型コロナ収束後の海外旅行

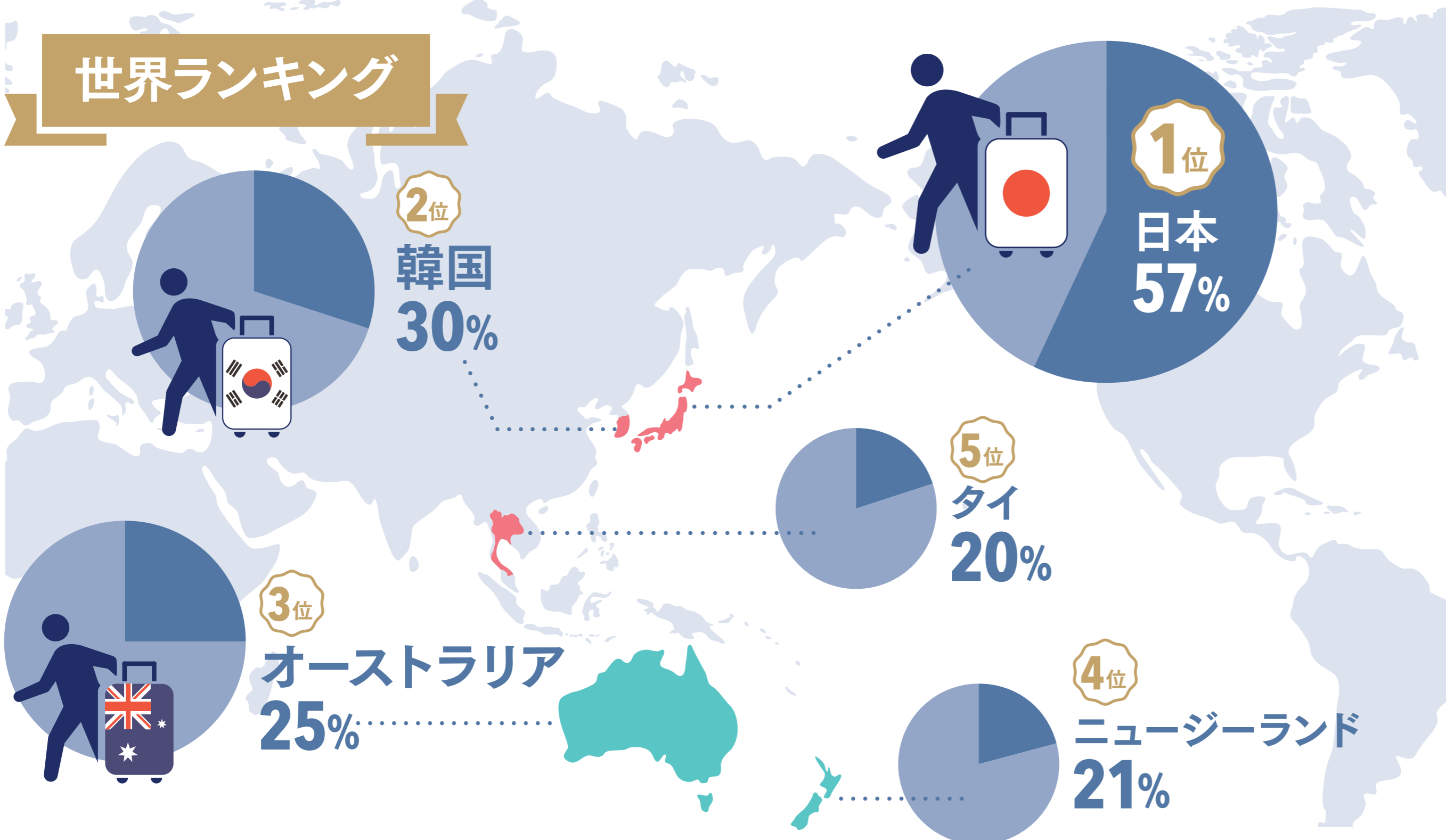


## 海外旅行を再開するタイミング

- 1位 渡航希望先の安全宣言後 **35%**
  - 2位 WHOのパンデミック収束宣言後 **31%**
  - 3位 抗ウイルス薬の開発などが進んでから **27%**
- 
- 1位 渡航希望先の安全宣言後 **22%**
  - 2位 抗ウイルス薬の開発などが進んでから **19%**
  - 3位 自国の出国制限措置の解除後 **17%**

## 次に海外旅行したい国・地域

### 世界ランキング



### アジア居住者

- 1位 日本 **67%**
- 2位 韓国 **43%**
- 3位 台湾 **28%**

### 欧米豪居住者

- 1位 日本 **37%**
- 2位 アメリカ **33%**
- 3位 オーストラリア **28%**

## 日本を訪れたい理由

### アジア居住者

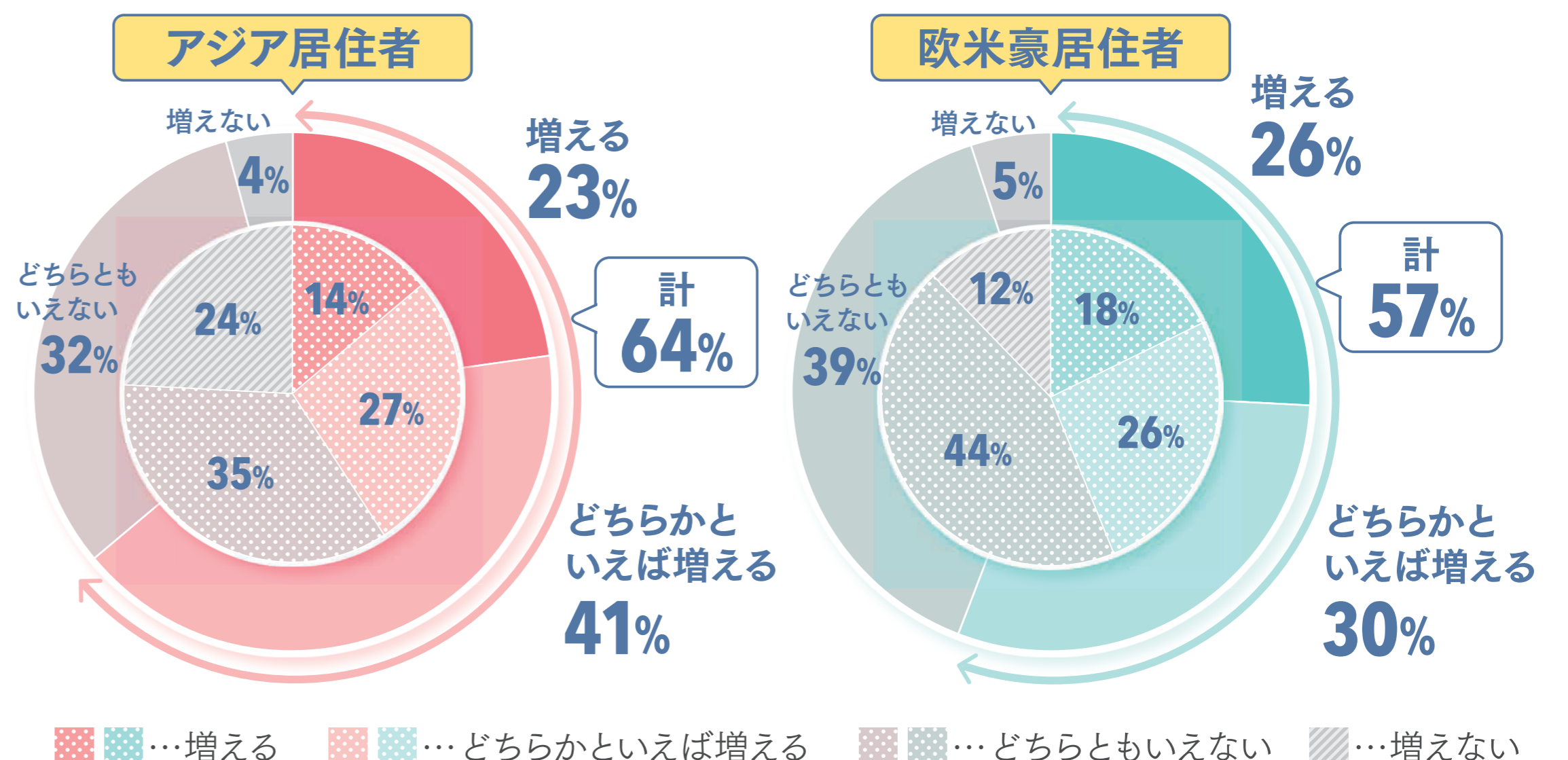
- 1位 以前に旅行して気に入ったから **88%**
- 2位 行きたい観光地や観光施設があるから **85%**
- 3位 清潔だから **85%**

### 欧米豪居住者

- 以前に旅行して気に入ったから **86%**
- 行きたい観光地や観光施設があるから **79%**
- 食事が美味しいから **77%**
- 体験したいアクティビティがあるから **77%**

## 次の訪日旅行の予算

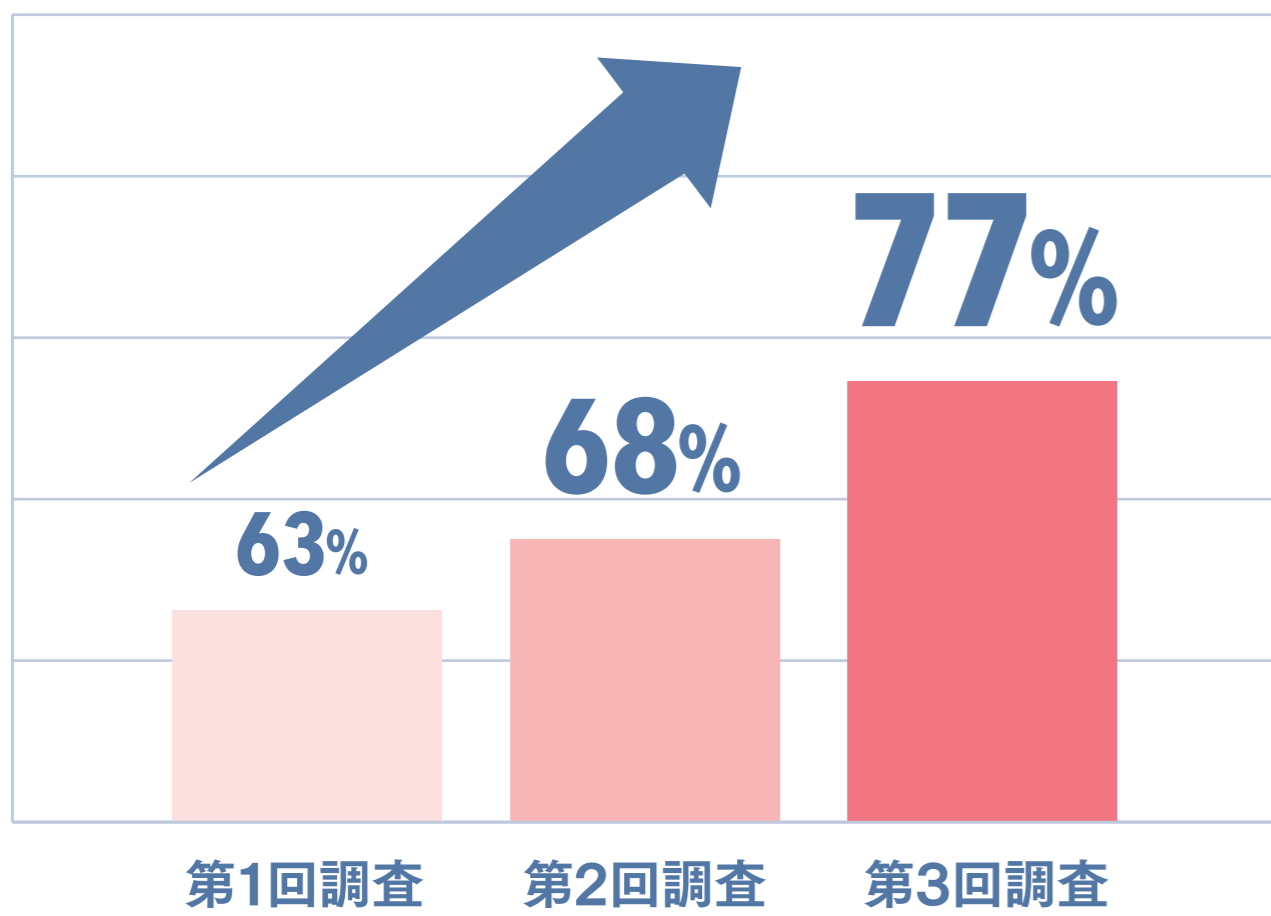
内側の円(ドット柄)は訪日旅行を含む次の海外旅行全般の予算を示す。次の海外旅行全般と比較して、訪日旅行の予算増加意向の割合は高い。



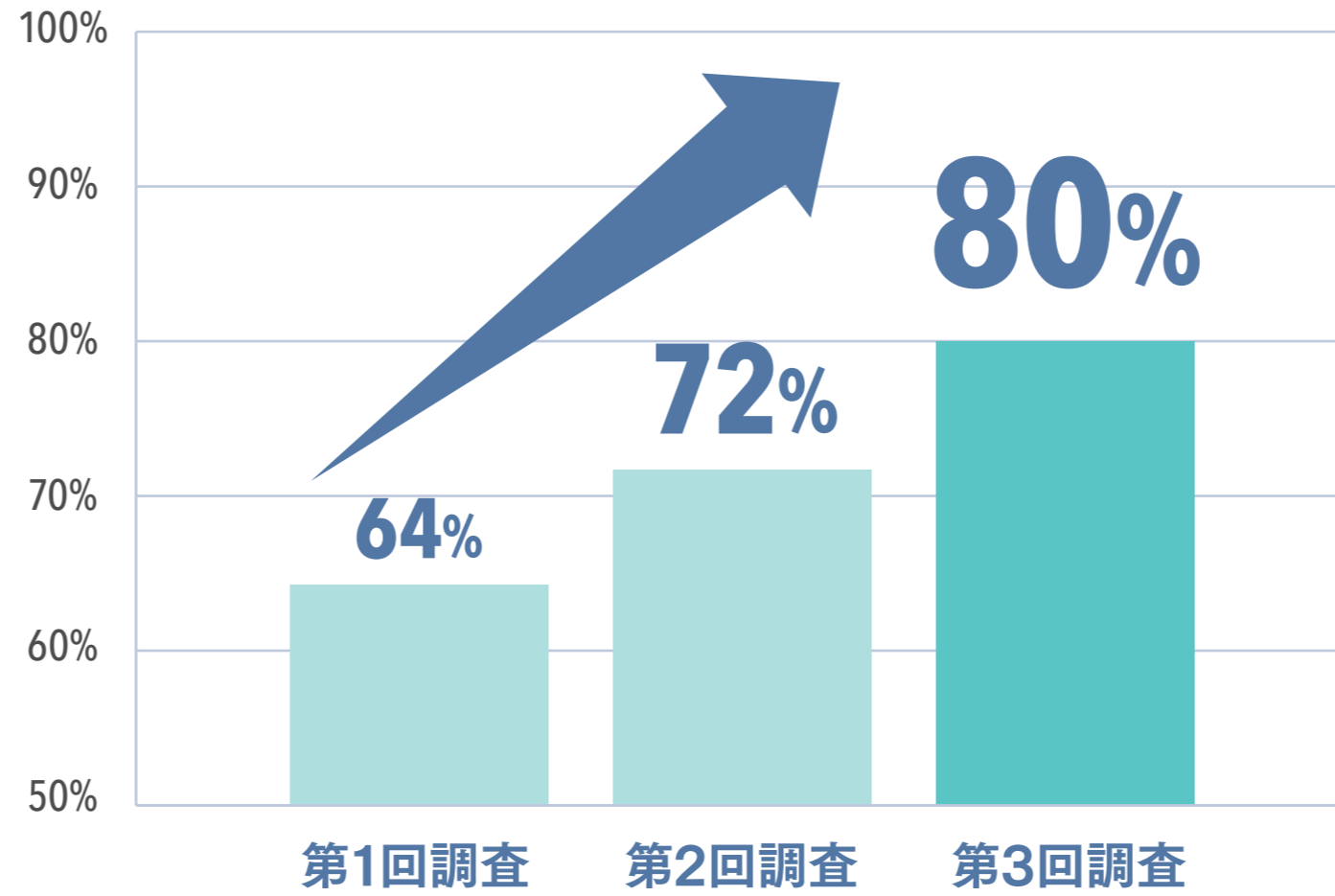
# 新型コロナ流行下での嗜好の変化

## 旅行会社利用意向

アジア居住者



欧米豪居住者



欧米豪各国の上昇

「2019年と比べて」

オーストラリア **23pt UP**

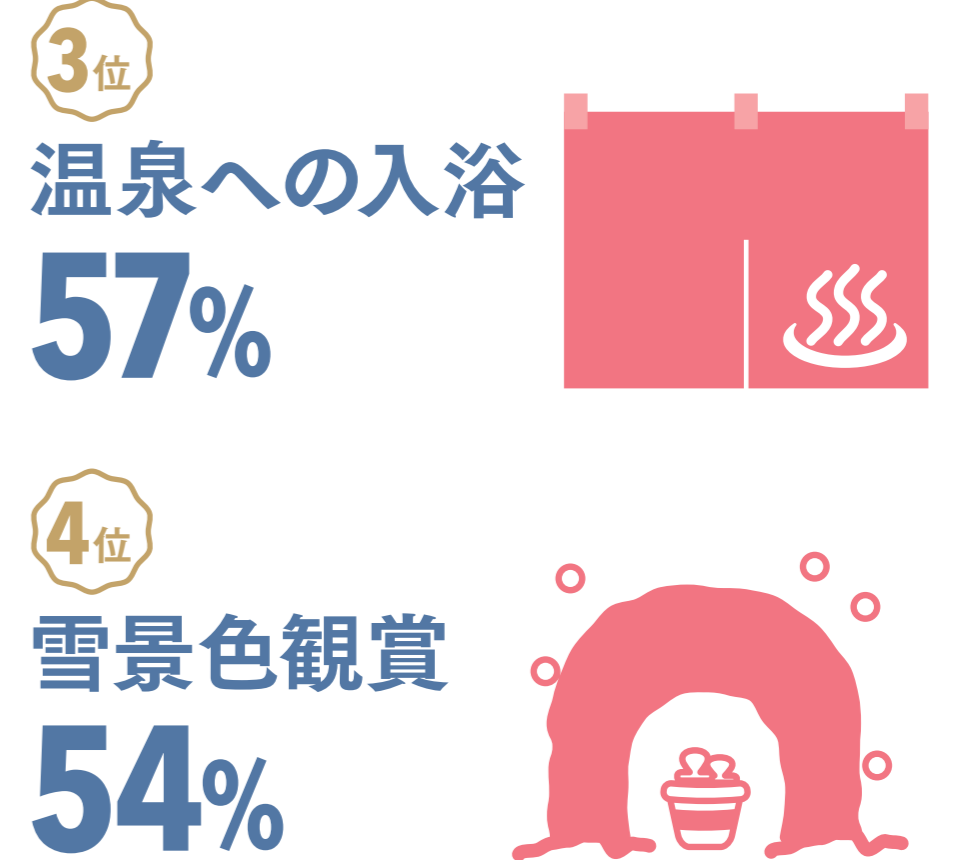
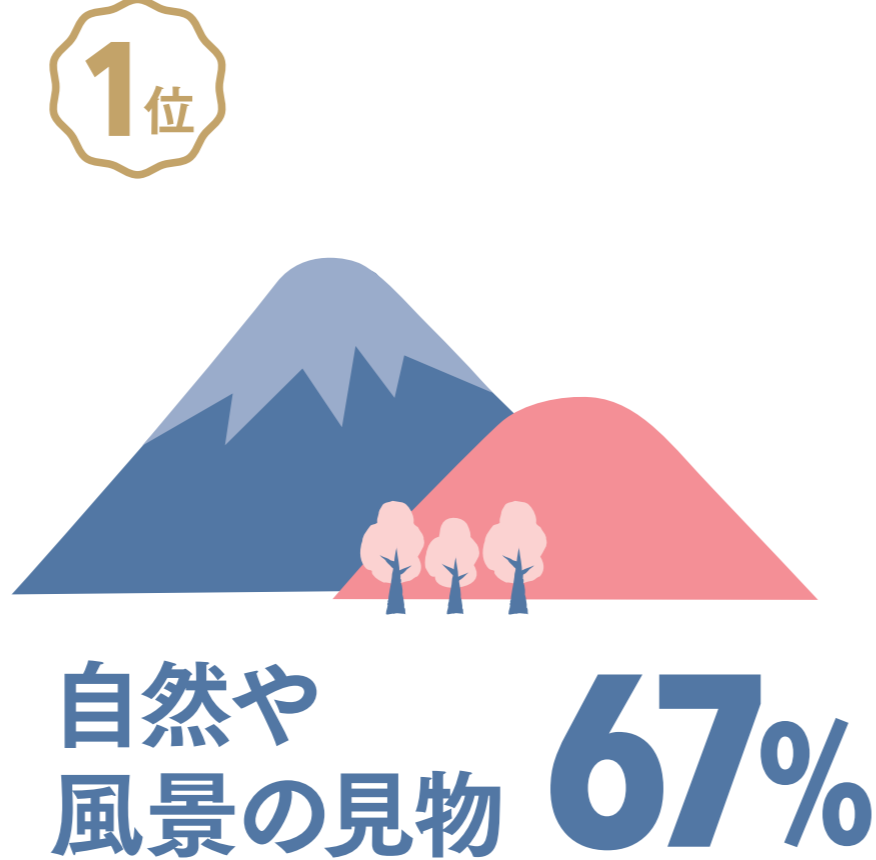
アメリカ **15pt UP**

フランス **15pt UP**

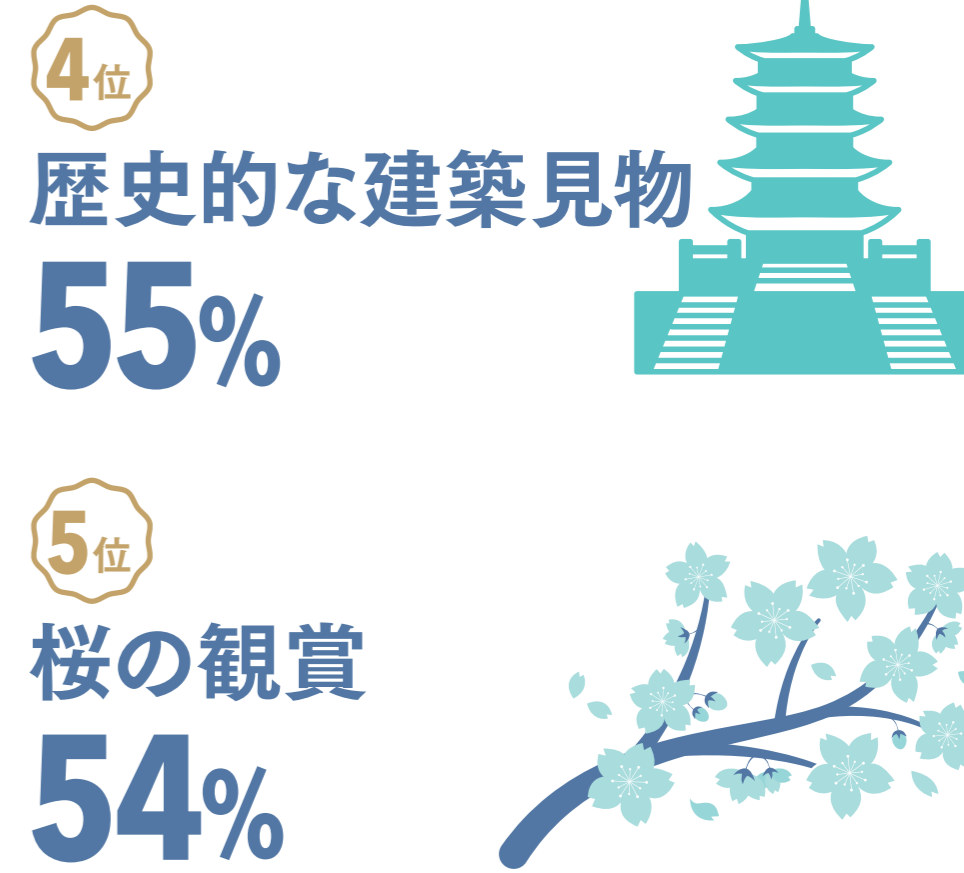
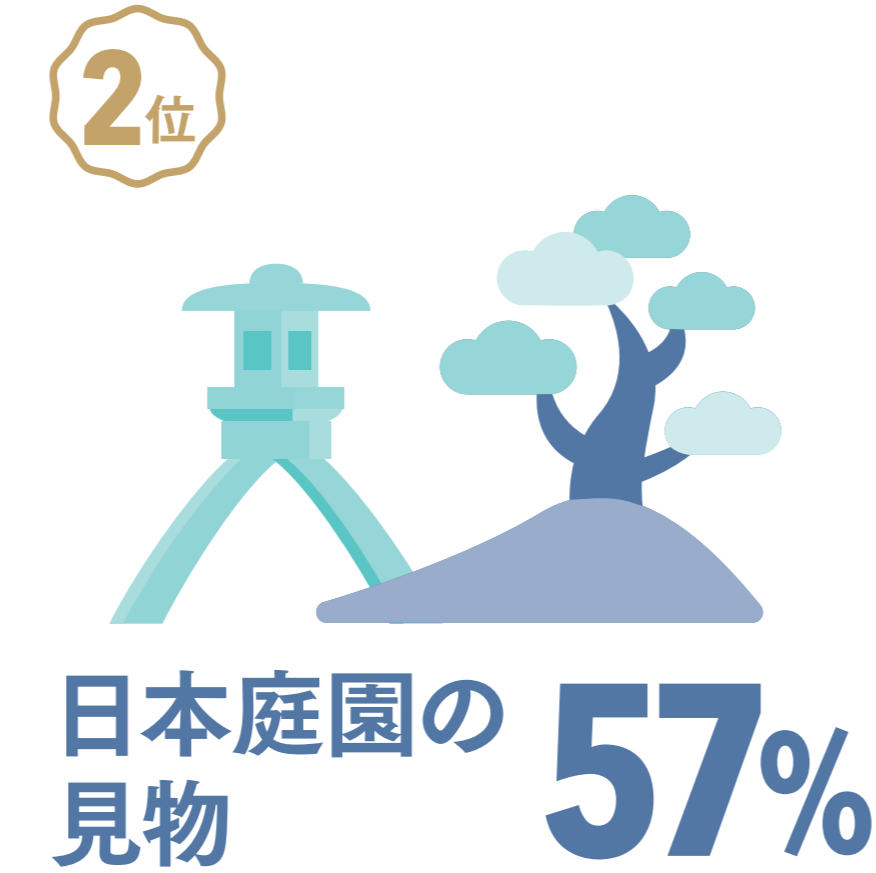
イギリス **8pt UP**

## 日本旅行で体験したいこと

アジア居住者



欧米豪居住者



### コロナ流行前からの変化

第3回調査の割合(%)と2019年調査の割合(%)の差(pt)が最も大きいのはアジア・欧米豪ともにアウトドアアクティビティ



#### アウトドアアクティビティ

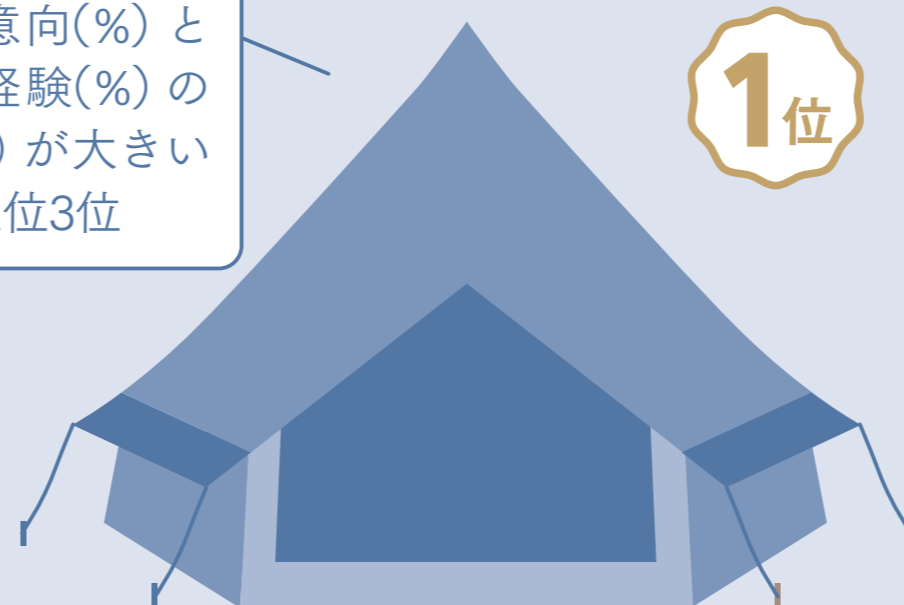
アジア居住者 **13pt UP**

欧米豪居住者 **12pt UP**

### コロナ禍における変化

実施したことがないけどこれからぜひやってみたい!

実施意向(%)と実施経験(%)の差(pt)が大きいもの上位3位



#### グランピング

アジア居住者 **19pt**

欧米豪居住者 **13pt**

アジア居住者

2位 民泊 **8pt**

3位 ワークेशन **6pt**

欧米豪居住者

2位 ブリージャー **4pt**

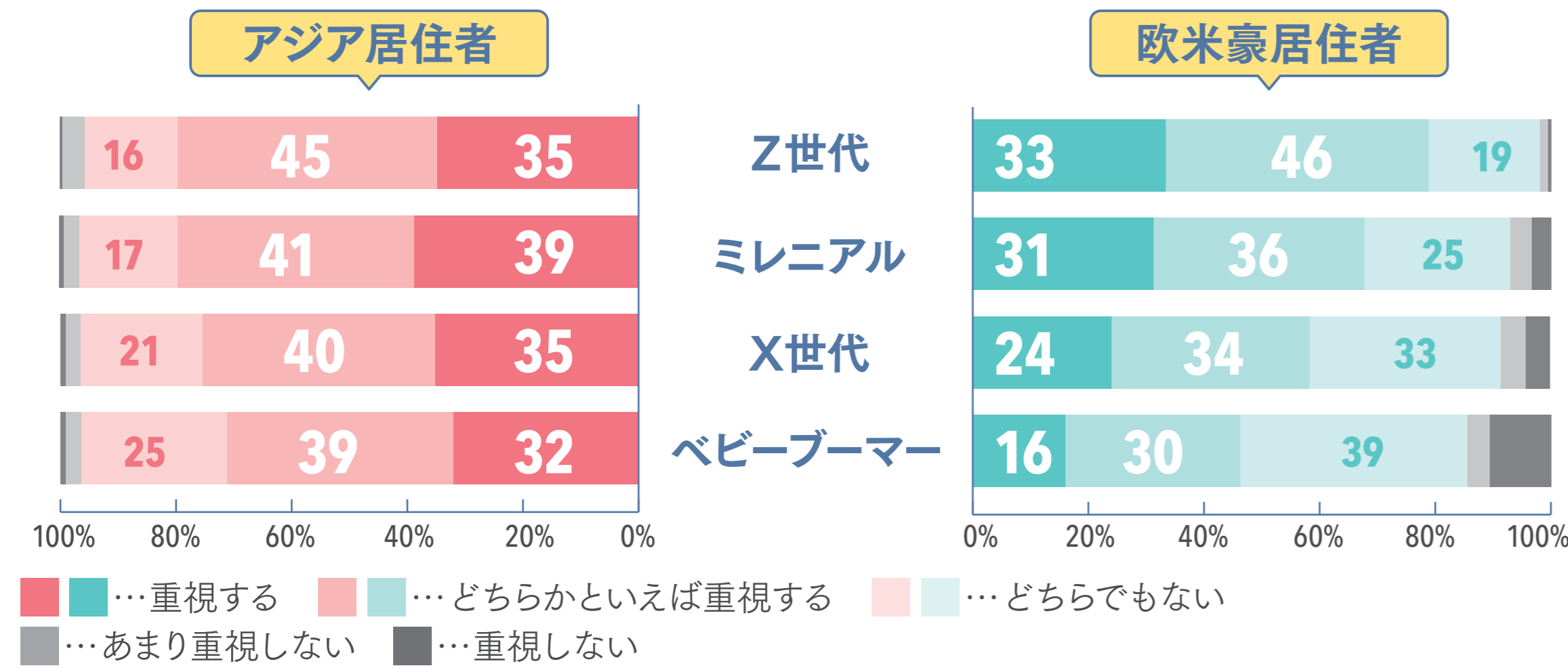
3位 マイクロツーリズム **3pt**

# コロナ禍で注目された旅行に関する価値観

## 「サステナブルな取組」に対する考え方

海外旅行の訪問先や宿泊施設を検討する際の  
サステナブルな取組の重視度

旅行先で実施したい  
サステナブルな取組



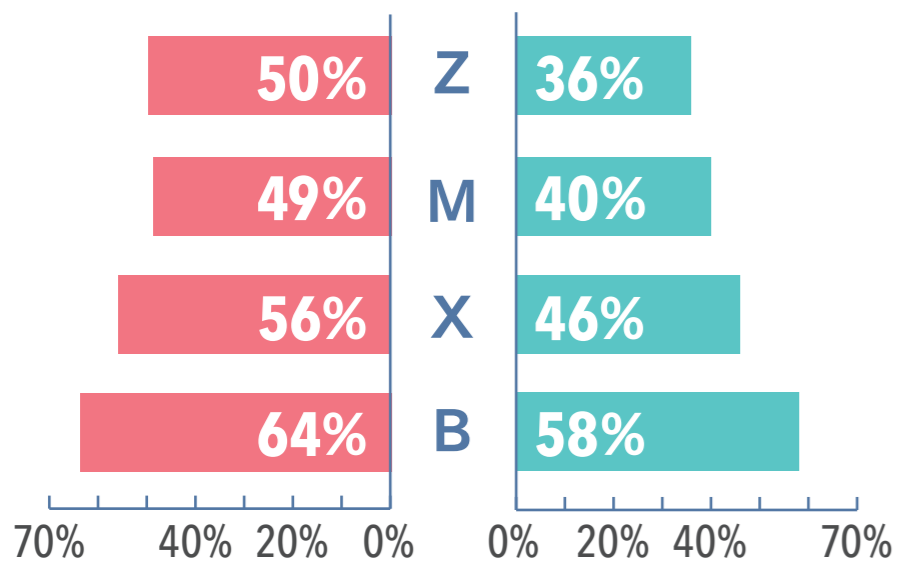
1位  
ゴミ分別・削減  
44%

2位  
オーガニック食材を使った食事  
42%

3位  
自然に配慮された  
アクティビティ体験  
41%

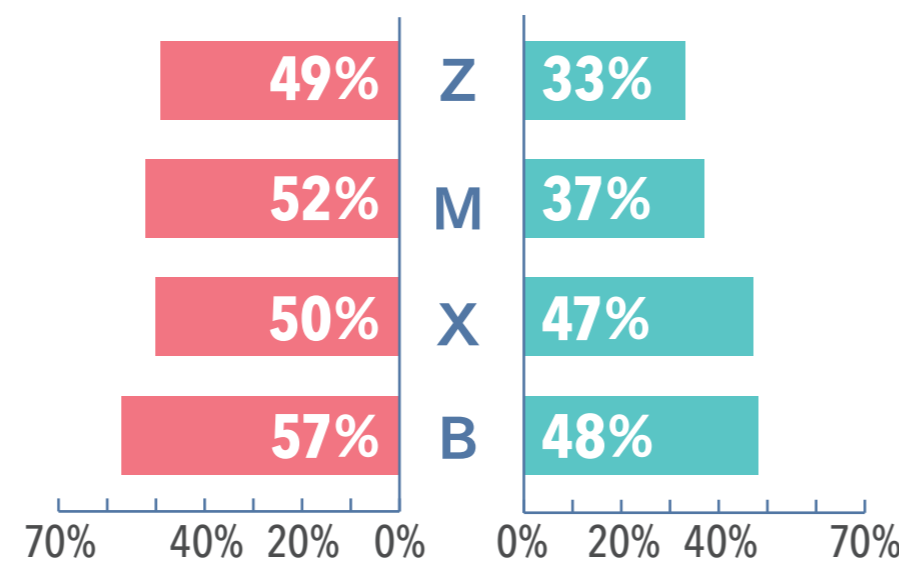
## サステナブルな取組を重視する理由

高年層で  
「環境保全への配慮」の  
選択率が高い

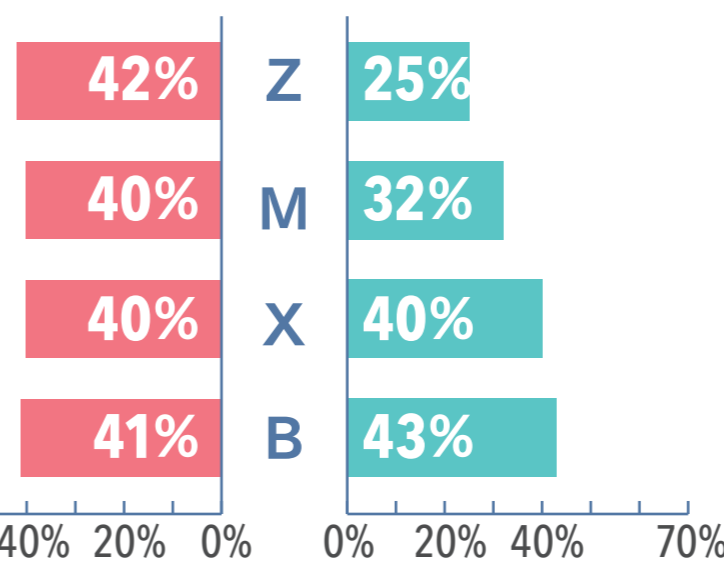


欧米豪の高年層で地域貢献を理由としているものが高い

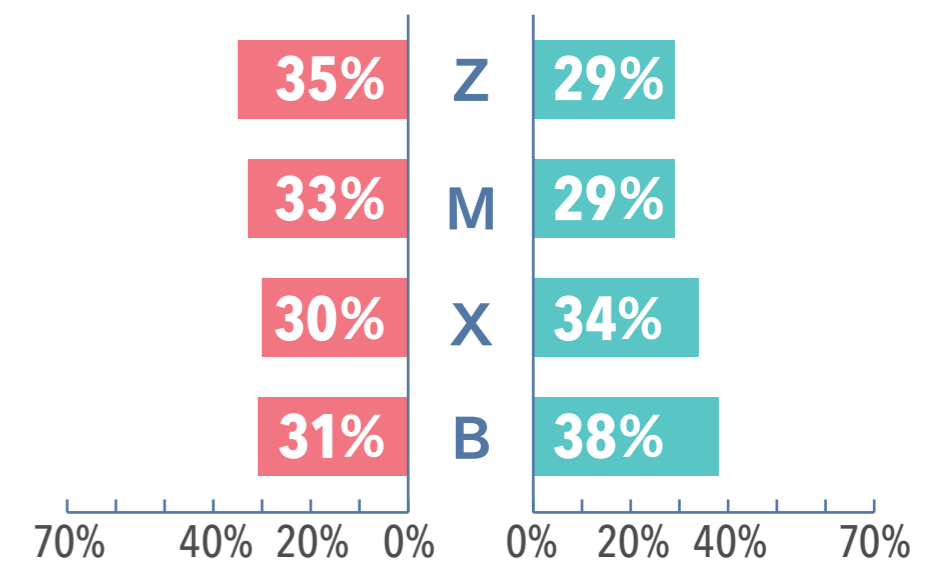
伝統・文化資産等の  
保護・継承に貢献したい



地域ならではの魅力や  
地元の人との交流を味わいたい

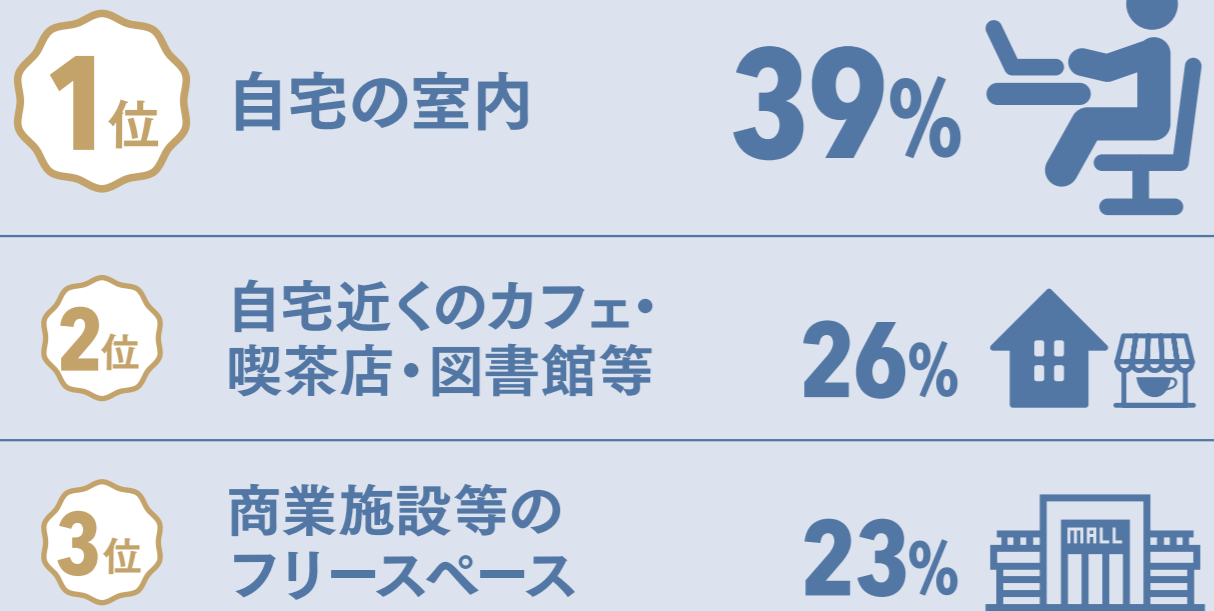


訪問する地域の  
経済活性化に貢献したい

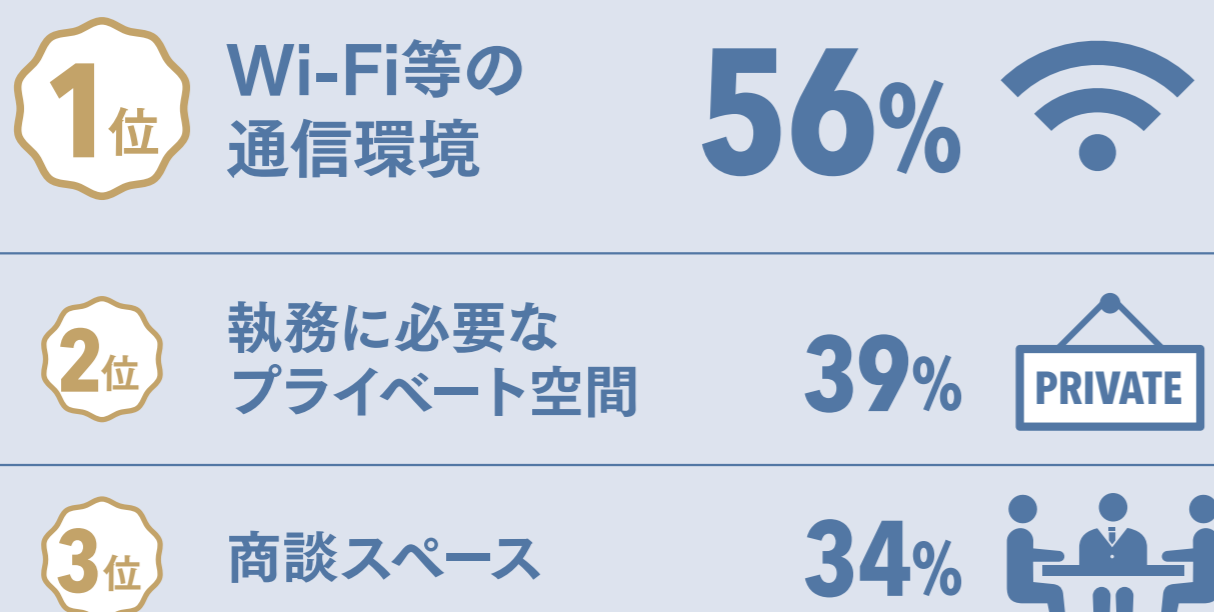


## 「ワーケーション」に対する考え方

実施したことがある場所

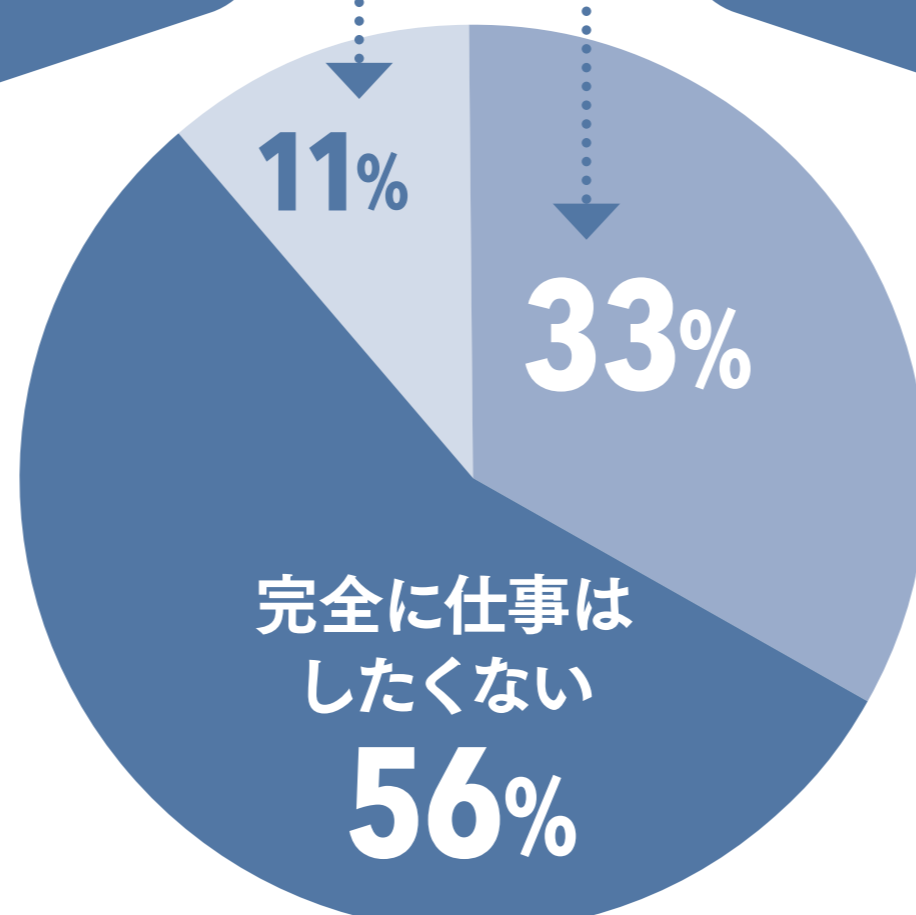


欲しい設備



書類作成や  
オンライン会議など  
をしても構わない

メールや電話での  
やり取りは  
やむを得ない



実施したことがある場所



欲しい設備

